

<2016年5月：今月の注目企業> (弊機構支援企業)

○ 株式会社三次元メディア

- ・設立：2000年12月20日
- ・資本金：1億6580万円
- ・代表：取締役・代表執行役 徐剛



株式会社
三次元メディア
Vision of Tomorrow

・特筆事項：

- 2012年8月 3次元ロボットビジョンセンサー「TVS」2.0をリリース
- 2012年10月 第5回ロボット大賞・最優秀中小ベンチャー企業賞を受賞
- 2014年3月 3次元ロボットビジョンセンサー「TVS」3.0をリリース
- 2015年3月 1億3200万円を増資し、資本金を1億6580万円に拡大。主要な出資者は、豊田通商株式会社、オムロンベンチャーズ株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社
- 2015年8月 立命館大学教授の取締役 代表執行役社長 徐剛と執行役 研究開発部長 仲道朋弘が、第13回産学官連携功労者表彰・経済産業大臣賞を受賞

・事業内容：3次元ビジョンやロボットビジョン等、高精度3次元計測技術をベースにソリューション提供

・紹介製品：3次元ロボットビジョンセンサーTVS3.0シリーズ



図1. TVS3.0のビジョンヘッド

<注目点>

従来の産業用ロボットでは、ティーチングによる覚えた作業の繰返しのみで、バラ積み部品のピッキング作業は困難であったが、ロボットの「目」と「脳」にあたる三次元ビジョンセンサー・TVSシリーズを開発して、ピッキング作業の自動化が可能になった。

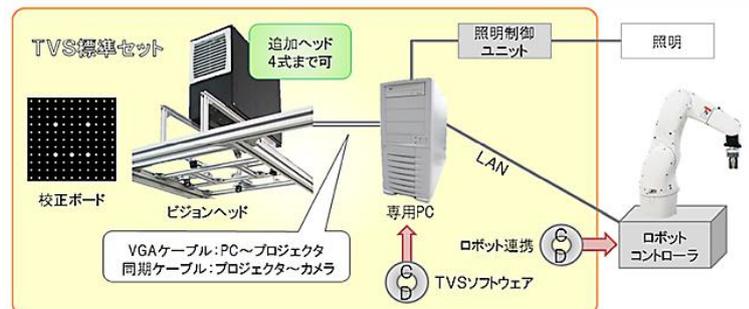
認識対象の形状や向きに関係なく、ワークの位置・姿勢を認識し、必要な情報を確実に取得できる3次元物体認識装置を、各種産業ロボットに提供しています。

ワークの位置決め不要で3次元位置姿勢を、認識サイクル0.8秒で認識し、ピッキングします。

3次元物体認識装置は、認識対象の画像取得、又は対象表面の点の3次元座標を示す3次元点群の計測を行うため、撮像装置を3台以上備えているが、各々の撮像装置の内、共通視野を持つように配置された各2台の撮像装置の組合せで、奥行なども含めワークの三次元的位置関係・姿勢も正確に認識する。

TVSシリーズ システム構成図

TVS3.0シリーズ



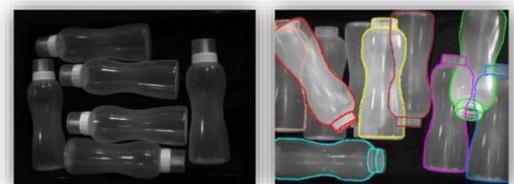
<展開例>

世界の産業用ロボットに目と脳を供給している。重工業分野の比較的重い部品のピッキングだけでなく、カメラビジョンでは困難とされてきた半透明の食品容器など柔らかい部品のピッキングなどにも採用されている。

<連絡先>

〒525-0059 滋賀県草津市野路1-15-5 フェリエ南草津 4F
TEL：077-561-2799 (代表) FAX：077-561-2787
http://www.3dmedia.co.jp E-Mail：info@3dmedia.co.jp

透明、半透明ボトルに強い！



ワーク実物

認識結果

図2. 食品業界での 半透明、柔軟性の高い容器の例